

4年生 総合的な学習の時間(まどか)

「つくろう みんなにやさしい町」



4年生が総合的な学習の時間に、福祉について学習しています。7月9日(木)は新円山自治会集会場にて、7月15日(水)は円山公民館にて、お年寄りの方と交流を深めました。「お年寄りとのふれあいを通して、お年寄りをいたわり敬う気持ちを育み、自分たちにできることについて考える。」ことを学習のねらいとしています。子供たちは、お年寄りの方に楽しんでもらおうと、一緒にできる遊びを考えたり、遊びに必要な道具を手作りたいして当日を迎えました。お年寄りの方も楽しい時間を過ごせたようで、その様子を見て子供たちも大満足でした。ご協力いただいた地域の皆様ありがとうございました。



円山トット米を詳しく知ろう

7月6日(月)に、農業試験場の方に来ていただき、学校で円山トット米のことについてのお話をお聞きました。



「もみ」の違いをみつけたよ

5年生 総合 「円山リノット米田植え体験」

5年生は社会科で米作りについて学習します。毎年東今泉の水田をお借りして、リノット米の田植えや稲刈り体験をさせていただき、活動を通して学習の理解を深めます。

円山地区では「円山地区まちづくり協議会」が中心となって「円山リノット米プロジェクト事業ENZANS(円山地区まち起こし事業)」として、リノット米の生産活動に取り組んでいます。私たちが住む円山地区で有名な「リノット米」を、円山地区以外の人たちにもPRできるように、総合的な学習の時間を使ってリノット米への知識を広げていきます。

水田に足を入れたときの初めての感触や、今ではあまり見かけなくなった「六角杵」を使っての手植え等、貴重な体験をさせていただきました。子供たちは手足や服が泥んこにないながらも、「楽しいー！」と言いながら田植え体験をしていました。どの児童も目をキラキラと輝かせて、とても良い表情で活動していたのが印象的でした。



初めて「わく」を転がしたよ
斜めになっちゃった



全身泥だらけだけど楽しい



地域の皆さん、
ありがとうございました

校長室より

●7月4日(土)に、「円山地区危険箇所一斉点検」がありました。青少年育成福井市民会議円山支部の方々为中心となって、円山地区で事故や事件が起きることのないようにと、自治会毎に危険箇所等を歩きながら点検・確認してくださいました。円山地区は、田んぼや畑もたくさんありますが、新しい住宅もたくさんある地区です。田舎ののどかさや町中の住みやすさを併せもった、暮らしやすい地域と言えます。しかし、用水路が多く、また、国道8号線に隣接しているため交通量も多い地区でもあります。今回の一斉点検では、通学路の危険箇所や駆け込み所の確認、店舗やコンビニへ子供たちの健全育成協力依頼等を行ってくださいました。確認された危険箇所等は、福井市や福井警察署関係機関へ改善を申し入れてくださるそうです。ありがとうございました。

●集団登校の子供たちの様子を見ようと通学路に出かけたある日のこと。見知らぬ地域の方が「おはようございます。どうかされましたか。」と私に声をかけてくれました。私が自転車を止めて子供たちの様子を見ていたので不思議に(不審に)思われたのかもしれません。だとしたら、大変ありがたいことだと思いました。円山小学校の子供たちは、地域の方々に見守られているのだとうれしくなりました。子供は地域の宝です。これからも、家庭と地域と学校が一体となって、子供たちの安心・安全が守られることを願っています。